

日時：2026年10月10日（土）14:00—16:30

会場：大阪市立総合医療センター 都島センタービル1階 大会議室A

大阪市都島区中野町5丁目15-21

ハイブリッド開催（現地開催 + Zoom配信）

対象：医療従事者ならどなたでも参加できます

参加費：無料

参加希望者は応募フォームによる事前登録が必要です。（現地定員：50名）

URLまたはQRコードよりご登録をいただきますようお願い申し上げます。

URL：https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_SwX_gQcXStOVtgIxnQ230g

登録締切：2026年10月9日（金）



プログラム

- 開会挨拶** 当番世話人 大阪市立総合医療センター 腫瘍内科 徳永 伸也 先生
- 一般演題** **CGP（がんゲノムプロファイリング）検査を臨床に活かす**
- 14:05 座長 大阪国際がんセンター 腫瘍内科 坂井 大介 先生
神戸大学医学部附属病院 腫瘍・血液内科 金原 史朗 先生
- 14:50 「HER2陰性進行期胃癌に対するCGP検査実施のタイミングについての検討」
演者 大阪市立総合医療センター 腫瘍内科 西堀 雄一郎 先生
「HER2陽性固形癌に対するT-DXd推奨：CGP検査だけで必要十分か」
演者 神戸大学医学部附属病院 腫瘍・血液内科 荒木 昭博 先生
「一般市中病院におけるがんゲノム医療と地域連携への取り組み」
演者 京都桂病院 腫瘍内科 山口 大介 先生
- 特別講演** **MRD（微小残存病変）と臨床**
- 15:00 座長 滋賀県立総合病院 腫瘍内科 後藤 知之 先生
「Liquid biopsyが変える大腸癌集学的治療」
- 15:50 演者 兵庫医科大学病院 下部消化管外科 片岡 幸三 先生
- 特別企画** **専門医制度委員会委員長に聞く
専門医機構認定がん薬物療法専門医の疑問を解消します**
- 15:55 座長 大阪市立総合医療センター 腫瘍内科 徳永 伸也 先生
神戸大学医学部附属病院 腫瘍・血液内科 小山 泰司 先生
- 16:25 演者 近畿大学医学部 内科学教室腫瘍内科部門 林 秀敏 先生

参加登録フォームで質問を受け付けています
当日チャットで質問することもできます

閉会挨拶 次回当番世話人 神戸大学医学部附属病院 腫瘍・血液内科 金原 史朗 先生

問い合わせ先
大阪市立総合医療センター 腫瘍内科
徳永 伸也
TEL 06-6929-1221（代表）

主催：日本臨床腫瘍学会
後援
「阪神5大学サステナブルがん人材養成プラン」
「高度化・多様化するがん医療を担う人材育成」
「地域に生き未来に繋ぐ高度がん医療人の要請」